

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(抜粋)

(申請者) 鎌田地区まちづくり協議会

1 交付決定額	I	金 950,000 円
---------	---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名： 鎌田地区福祉推進事業				
実施主体	鎌田地区町会連合会・鎌田地区福祉ひろば事業推進協議会			
実施日(期間)	令和4年5月～令和5年3月			
実施場所	鎌田地区福祉ひろば・鎌田体育館及び各町会公民館			
事業概要	地区住民の交流を図り、お互いの顔が見える関係づくりを進め、地域福祉の向上を目的として、認知症予防講座、コロナに負けるな体操、ウォーキング、なんでも相談等をコロナ禍で大人数を集約することはできなかったが、複数回に分散させて定期的に開催した。			
地域づくりの成果・効果	コロナ禍で引きこもりがちな高齢者を中心に、誰もが参加できる講座や教室への参加により、心身ともにリフレッシュを図り、地区住民の一体感の醸成につながった。			
課題	コロナ禍の影響もあり、参加を躊躇する人もあり、参加者の固定化がみられた。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	150,000円	150,000円	円	円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名： 鎌田地区お宝発見事業				
実施主体	鎌田地区町会連合会			
実施日(期間)	令和4年10月～令和5年2月			
実施場所	鎌田地区(征矢野・両島)			
事業概要	地区内の遺跡・史跡の魅力を高め将来へと伝承することを目的として、征矢野町会にある開道記念碑の看板の修繕と、両島町会の足半草履の看板を新設した。			
地域づくりの成果・効果	遺跡の看板を修繕、新設することで、地区の財産である遺跡の魅力を維持し、将来へと伝承することで、地域愛の醸成が図られた。			
課題	地区内の遺跡、史跡の良好な維持管理が図られるためのルールづくりやマニュアル化についての検討していきたい。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	244,200円	244,200円	円	円

③ 事業名：鎌田地区健康づくり推進事業				
実施主体	鎌田地区町会連合会・鎌田地区福祉ひろば推進協議会・中央西包括支援センター			
実施日(期間)	令和4年6月～令和4年12月			
実施場所	鎌田地区公民館・鎌田地区福祉ひろば・各町会公民館			
事業概要	地区住民の介護予防に向けた健康づくりを目的として、体力づくりサポーター等を活用しながら、健康づくりのミニ講座を定期的に年7回開催した。			
地域づくりの成果・効果	コロナ禍で運動不足になりがちな高齢者を対象に、体操や講座を通じて健康づくりや健康への意識の向上、介護予防に寄与できた。			
課題	健康づくりには、継続した取り組みが必要であり、今後も介護予防や健康づくりに向けた住民の意識の醸成が必要。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	150,000円	150,000円	円	円

④ 事業名：鎌田地区主催行事支援事業				
実施主体	鎌田地区町会連合会・鎌田地区防災. 防犯部・鎌田地区スポーツ協会			
実施日(期間)	令和4年9月～令和5年3月			
実施場所	鎌田地区防災倉庫(福祉ひろば北側)・鎌田地区公民館			
事業概要	地区住民の防災意識の高揚及び一体感を図ることを目的とし、防災備品、非常食、保存水の備蓄を実施した。			
地域づくりの成果・効果	非常時の備蓄品の充実を図ることで、地区住民が生活していくための安心感を向上させることができた。			
課題	非常食、保存水の継続的な備蓄と、防災備品の使用や管理方法のルール作りが必要。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	297,638円	297,638円	円	円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	841,838円	841,838円	円	円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

該当なし

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金 108,162 円
-------	-------------

[参考]繰越上限額=I×2/10